

インドネシアを中心とした東南アジア地域研究

1. 職名・募集人数

講師 1 名（テニユア・トラック教員）

2. 所属

世界言語社会教育センター

3. 担当予定科目

(1) 大学院総合国際学研究科博士前期課程世界言語社会専攻・国際社会コースの科目

(2) 学部の担当予定科目は、以下のとおりです。

- ・世界教養プログラム科目（専攻言語科目（インドネシア語）、地域基礎科目など）
- ・国際社会学部専修プログラム科目（導入科目、概論科目、専門科目など）

その他、年度によって必要な科目ないしはリレー講義の一部

4. 専門分野

インドネシアを中心とした東南アジア地域研究

5. 応募資格

専門分野に関し、極めて高度の教育研究上の指導能力を有し、書類の提出時において以下の全ての要件を満たす方とします。

(1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有する方、または博士学位取得計画を具体的に提出することができる方

(2) インドネシアを中心とした東南アジア地域における社会、歴史、文化、宗教、政治、経済等の諸問題に関する研究を専門分野とする方。インドネシアを中心とした東南アジア研究における幅広い分野での教育を行うことができる方

(3) インドネシア語教育に熱意を持ち、インドネシア語の高度な運用能力のある方

(4) 国籍は問いませんが、日本語で講義ができ、かつ日本語で支障なく校務を行うことができる方で、必要に応じて英語でも講義ができる方

(5) 本学の教育理念に合致した教育活動ができ、かつ、大学の行事・業務・運営等に積極的に関与できる方

6. 採用予定日

2023 年 4 月 1 日

7. 任期

採用日から 4 年間

4 年目に行われる審査においてテニユアの付与が認められた場合は、任期の定めのない教員に移行します。テニユアの付与が見送られた場合は、転出等の準備のために、最長 1 年間任期を延長することができます。

8. 待遇

(1) 給与

年俸制(年俸額は職務経験や業績等に基づき決定し、年俸額を12月で割った額を毎月支給)
税金及び社会保険料(雇用保険料、共済組合掛金)の自己負担分を控除する。

(2)勤務形態

専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当)

(3)休日・休暇

国立大学法人東京外国語大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。

休日：原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。

休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇

(4)社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入する。

(5)試用期間

あり(6か月)

(6)退職手当

支給あり

9. 提出書類

(1)履歴書(本学所定様式「履歴書」)

(2)研究教育業績一覧(本学所定様式「研究教育業績一覧」)

(3)主要研究業績 3点

- ・いずれも、単著または筆頭著者のものに限ります。
- ・博士の学位を有している方は、必ず博士論文(あるいは博士論文を基にした出版物)を含めてください。博士学位未取得の方は、取得に向けた具体的な計画書を、上記の主要研究業績とは別に提出してください。
- ・選考の過程で、追加提出を求めることがあります。

(4)主要研究業績の概要(本学所定様式「主要研究業績の概要」1点に1枚程度)

- ・上記(3)の主要業績3点それぞれについて記述してください。

(5)これまでの教育研究の概要及び今後の教育研究の計画(本学所定様式「これまでの教育研究の概要及び今後の教育研究の計画」2枚以内)

(6)本学の教育研究及び業務に携わるにあたっての抱負(A4判横書き 様式自由(日本語)1,000字程度、英語の場合は400語程度)

(7)応募書(本学所定様式「応募書」)

(8)選考過程の中で、参考となる意見を伺える方2名の氏名・所属・職名・メールアドレス(ただし、本学関係者を除く)

なお、以下の点にご留意ください。

(9)提出書類のうち本学所定様式のもの、以下のWebサイトよりダウンロードして作成してください。

<http://www.tufs.ac.jp/other/recruit.html>

(10)上記の全ての書類を作成し、(3)研究業績を除く(1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)、(8)の順に通して1つのPDFファイルにまとめ、ファイル名を「〇〇△△(インドネシアを中心とした東南アジア地域研究教員公募).pdf」としてください。

※：〇〇△△の部分は、氏名を記載してください。

(11) 主要研究業績については、データ量が大きい事も予想されますので、研究業績 1 点ずつを PDF データにして頂き、下記例示のようなファイル名でのアップロードをしてください。

「〇〇△△主要研究業績 1. pdf」

「〇〇△△主要研究業績 2. pdf」

「〇〇△△主要研究業績 3. pdf」

※：〇〇△△の部分は、氏名を記載してください。

10. 応募期限

エントリー期限は、2022 年 8 月 22 日(月) 17 時 00 分 (日本時間)

提出書類アップロード期限は、2022 年 8 月 29 日(月) 17 時 00 分 (日本時間)

11. 応募方法

(1) 応募者は、7line@tufs.ac.jp のメールアドレス宛に自らのメールアドレスを記したエントリーメールを送付してください。その際のメールの件名は「エントリー (インドネシアを中心とした東南アジア地域研究教員公募)」としてください。

エントリー期限：2022 年 8 月 22 日(月) 17 時 00 分 (日本時間)

(2) エントリーメールの受信後、本学より応募者のメールアドレス宛に提出書類をアップロードするための URL を通知します。

※エントリーメールの送信後、2 日 (土日祝日及び 8 月 9 日から 12 日を除く) を経てもアップロード URL が通知されなければ、72int@tufs.ac.jp のメールアドレス宛に必ず連絡してください。

(3) PDF 化した提出書類を、指定された URL にアップロードしてください。

提出書類のアップロード期限：2022 年 8 月 29 日(月) 17 時 00 分 (日本時間)

※アップロード後には本学から受領確認のメールを送付します。アップロード後、2 日 (土日祝日を除く) を経ても受領確認メールが届かなければ、72int@tufs.ac.jp のメールアドレス宛に必ず連絡してください。

12. 選考方法

(1) 選考は、書類審査及び面接により行います。

(2) 面接は書類審査合格者を対象とし、これに係る経費は応募者の負担とします。なお、面接はオンラインにより実施することもあります。

(3) 面接の実施にあたっては、事前にシラバス等の提出をお願いする場合があります。

(4) 面接では、模擬授業の実施をお願いする場合があります。

(5) 面接は、9 月下旬に実施する予定です。

(6) 最終候補者に対しては、12 月上旬頃に本学役員による面接を実施します。

(7) 応募締め切りから最終決定までには少なくとも 4 か月の期間を要し、採否の結果は 2022 年 12 月末頃までに通知する予定です。

13. 連絡先

東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授・国際社会部門長 千葉 敏之

E-mail: 72int@tufs.ac.jp

お問合せは上記宛 E-mail に日本語でお願いします。

14. その他

(1) 大学の概要等については大学ホームページをご覧ください。

<http://www.tufs.ac.jp/>

(2) テニユア・トラック制規程は、下記の URL を参照してください。

[http://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/kitei/09_90_17daigakuin_sougoukokusaigakuk
enkyuuin_tenured-track_kitei.pdf](http://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/kitei/09_90_17daigakuin_sougoukokusaigakuk
enkyuuin_tenured-track_kitei.pdf)

(3) 提出書類に含まれる個人情報、本人人事選考以外の目的には利用しません。

(4) 相当な理由があれば、着任時期について考慮することがあります。

(5) 本学では男女共同参画を推進しております。

(6) 受動喫煙を防止するための措置：敷地内禁煙（屋外喫煙場所あり）